

大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（大阪府パスポートセンター）の  
事業者選定の結果について

大阪府では、大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（大阪府パスポートセンター）について、公募型プロポーザル方式により提案募集を行った結果、下記のとおり事業者を選定しましたので、お知らせします。

記

1 案件名

大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（大阪府パスポートセンター）

2 最優秀提案事業者

WAKKA 共同企業体

評価点 82.9 点（うち価格点 9.0 点；提案金額 29,634,000 円）

3 提案結果の概要

(1) 提案事業者（受付順） 全5者

フジモト・ワークシップ共同企業体

大阪百年の森共同企業体

東京ガスコミュニケーションズ（株）

WAKKA 共同企業体

日本の森共同企業体

(2) 提案事業者の評価点（降順）

提案事業者	評価点（点）	うち、価格提案部分	
		価格点（点）	提案金額（円）
A	82.9	9.0	29,634,000
B	82.6	9.0	29,665,144
C	77.9	10.0	26,730,000
D	77.0	9.1	29,500,000
E	72.9	9.0	29,568,000

(3) 最優秀提案事業者の選定理由

- 建築家黒川紀章氏のデザイン思想にも合うよう考慮しつつ、当該施設の用途や利用者の動線、視認性等に配慮した上で、わくわく感のある楽しいデザインである。
- 施設の利用形態変更、破損時の部材交換等にも、容易に対応可能な機能性を持ったデザインである。
- 府内産木材の使用率が100%であるとともに、素材調達から設置までのサプライチェーンの構築が提案されている。

(4) 選定委員会委員（順不同、敬称略）

氏 名	選 任 理 由
藤平 眞紀子 (奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 教授)	木造木質建築の維持管理等を研究する住居管理学・木材保存学の学識経験者としての経験から、府内産をはじめとする木材及びその利用全般に関する知識に精通しており、専門的な視点から審査いただくため。
松尾 和生 (公益社団法人 日本建築家協会 近畿支部)	実際の木材利用を伴う建築設計の経験及び日本建築家協会近畿支部に所属し多くの建築設計に対する知識経験から、府内産をはじめとする木材を利財務用した設計・施工に精通しており、専門的な視点から審査いただくため。
川喜多 由博 (川喜多公認 会計士事務所)	手続きの公正・公平性などを確保し、また事業者の事業執行能力についての財務状況等について専門的な視点から審査いただくため。